

本渡道路の概要

熊本天草幹線道路「本渡道路」

- 本渡道路は、熊本⇔天草をつなぐ“熊本天草幹線道路”の西側の起点部に位置しています。



<道路の規格>
 道路の種類：自動車専用道路 車線数：2車線
 道路延長：約1.3km 設計速度：60 km/h

(仮称) 第二天草瀬戸大橋の位置

- 第二天草瀬戸大橋（仮称）は、上島と下島の上に位置する天草瀬戸を跨ぎ、両島をつなぐ橋です。



本渡瀬戸の歴史

- 天草瀬戸では、大正時代まで牛車や徒歩による行き来がおこなわれていました。
- 大正12年に初代瀬戸橋が完成し、現在の天草瀬戸大橋は三代目にあたります。



本渡道路のこれまでの経緯

委員会提言

- 本渡道路の計画策定にあたり、透明性、客観性、合理性、公正性を確保するとともに、住民ニーズ・意見等を把握して計画に反映し、より良い計画とするために「市民参画（PI）による道づくり」を進めてきました。

本渡道路計画における配慮事項

- 新たな交通渋滞がしにくい計画とすること
- 天草地域のまちづくりと整合をとること
- 早期に整備できる計画とすること

最適ルート帯を選定する際の留意点

- 各候補ルート帯の評価は、配慮項目に対応した指標に基づき、適正に実施すること
- 各候補ルート帯の比較評価には、地域住民等を対象としたアンケート結果を反映すること

その他の配慮事項

- 地域住民の大多数からの要望である「本渡道路の早期完成」に取り組むこと
- 設計段階においては、天草地域の重要な資源である環境及び景観等に配慮すること

検討委員会

構成員：
学識経験者、地域代表、各種団体の表、行政等

住民アンケート

提言書

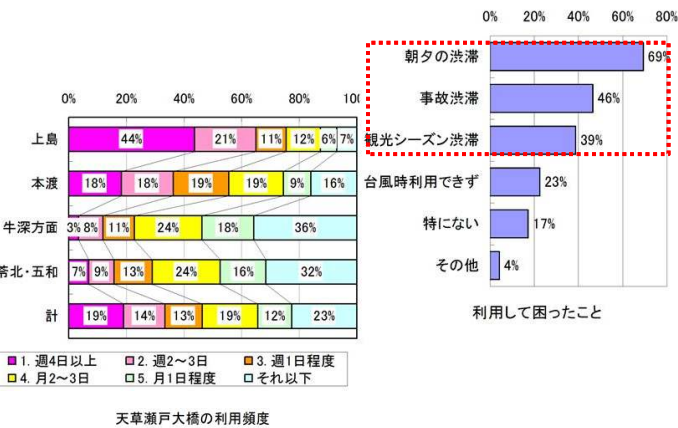


本渡道路に対する地域の方々のご意見（住民アンケート結果）

- 平成21年には、住民の方々から、熊本天草幹線道路についてのご意見を頂き、現状の渋滞問題の解決に向けて、本渡道路の早期整備を期待する意見を多く頂きました。
- 皆様から頂いたご意見を参考にいたしまして、くらしに役立つ道路整備を進めてまいります。

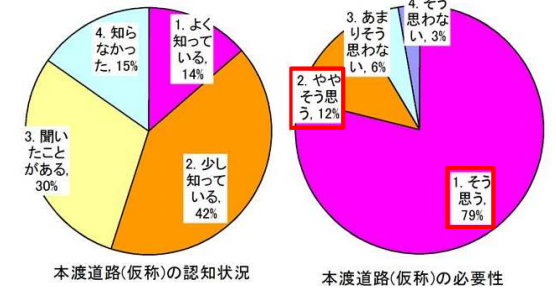
Q1：天草瀬戸大橋の利用状況と利用して困ったこと

⇒渋滞で困ったことがある人が多い



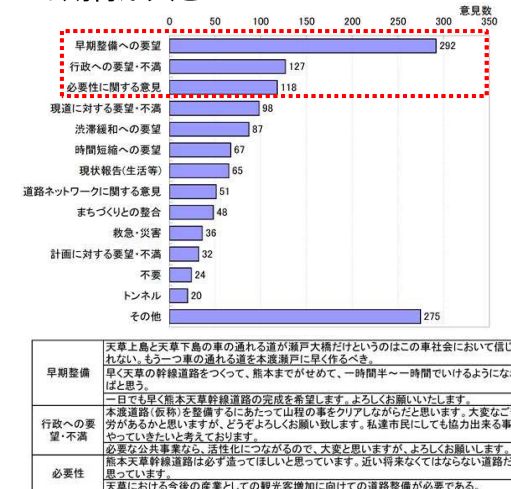
Q2：「熊本天草幹線道路」本渡道路（仮称）について

⇒本渡道路が必要だと思う人が9割以上



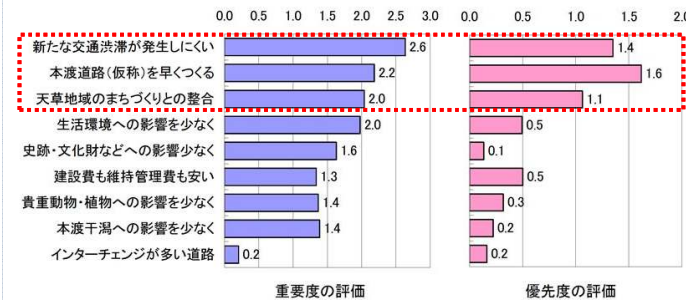
Q4：自由意見

⇒早期整備や行政への要望等が多く、整備への期待が大きい



Q3：本渡道路（仮称）整備における配慮項目

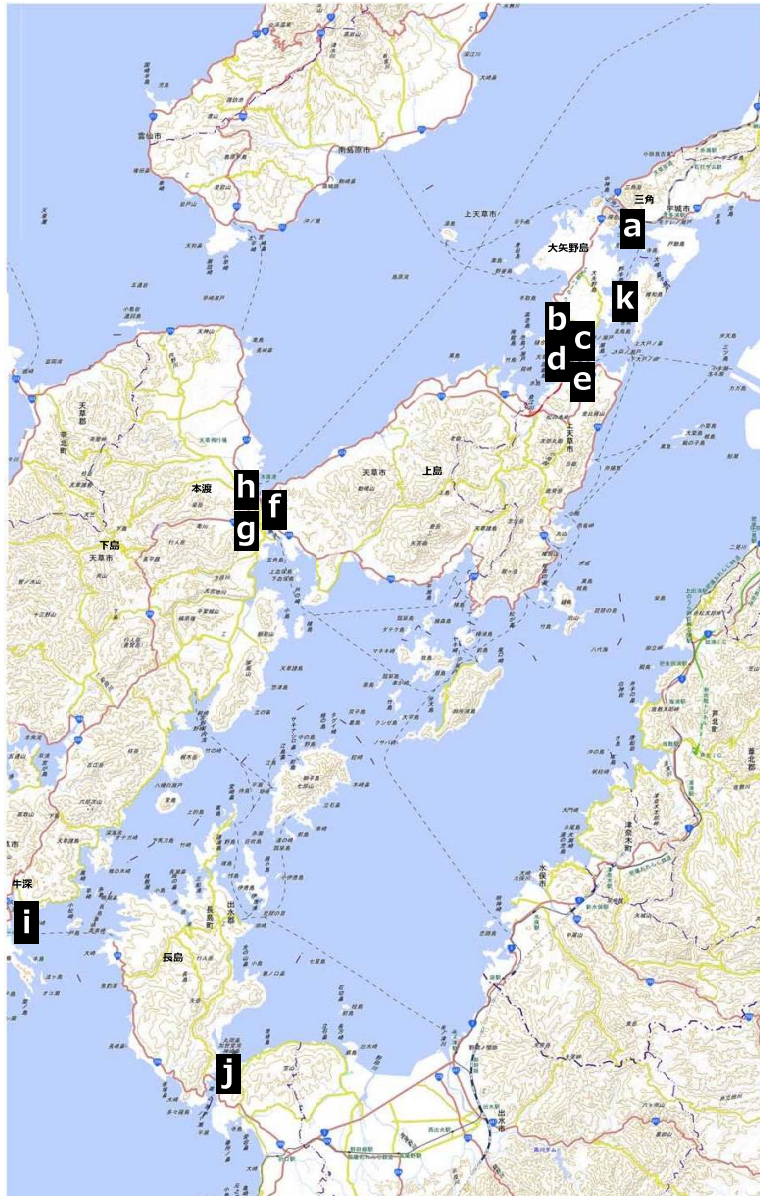
⇒渋滞緩和、早期整備、まちづくりとの整合が特に重要視されている



2. 地域特性

天草・本渡周辺に架かる橋

- 天草地域には、当時の最先端の技術を駆使した天草五橋やデザイン的にも評価の高い牛深ハイヤ大橋など、バラエティーに富んだ橋梁が多く架けられ、島同士をつなぎ、観光資源としても橋梁が重要な役割を果たしてきた地域であります。



■天草五橋



a. 1号橋(天門橋) / トラス橋



b. 2号橋(大矢野橋) / ランガー



c. 3号橋(中の橋) / ラーメン箱桁橋



新天門橋 / アーチ橋 (完成イメージ)
竣工2016年度未予定。
天門橋の北側約100mの位置に架橋されて、
完成すれば全国 2位のアーチ支間長の橋となる。



d. 4号橋(前島橋) / ラーメン箱桁



e. 5号橋(松島橋) / パイプアーチ橋

■本渡の橋



f. 第一瀬戸大橋 (1974年) / 鈹桁



g. 本渡瀬戸昇開橋 (1978年) / トラス橋



h. 平成橋 / P C 単純T 桁橋

■その他の橋



i. 牛深ハイヤ大橋 (1997年) / 鋼箱桁橋



j. 黒の瀬大橋 (1974年) / トラス橋



k. 東大維橋 (1975年) / 吊橋

景観・環境コンセプトと配慮事項

“日本の宝島”天草の創造 = 誰もが誇りに思い、安心して心豊かに暮らせるまちを創るための一端を担う

海と山の織りなす本渡の風景と調和し、天草の次代を担う橋

<天草らしさ> アイデンティティ

天草の中心である本渡の玄関口としてのゲート性を有し、かつ新しい天草を印象付ける橋

- ◇本渡の入口に位置する本渡瀬戸区間は、道路利用者が風景とともに橋を見ることで本渡らしさを感じるなど地域の玄関にふさわしい橋が望まれる。
- ◇先端の橋梁技術で建設され観光・景観資源になっている天草橋梁群の一員として、また、天草の中心である本渡に架かる新しい橋として、次世代の天草にふさわしい橋が望まれる。
- ◇本渡瀬戸区間は、狭い瀬戸の奥行き感を感じるように、航路部がわかりやすく、かつ橋脚等で空間のヌケを阻害しない形態が望まれる。

<風景との調和> 景観

藍い海・緑の山々に囲まれた低層建物の集まる港まちに馴染む

- ◇天草地域の宝である自然豊かな山並みや青く澄んだ遠浅の海との調和に配慮した橋梁とすることがのぞまれる。
- ◇貴重な生物の生息地となっている本渡干潟の自然環境保全に配慮が望まれる。
- ◇沿道に立ち並ぶ低層の建物やこじんまりとした本渡港の船溜まり空間との馴染みに配慮した橋梁とすることが望まれる。

<構造物としてのまとめり> 構造美

本渡の海際を緩やかな曲線を描きながら連続する一本の橋

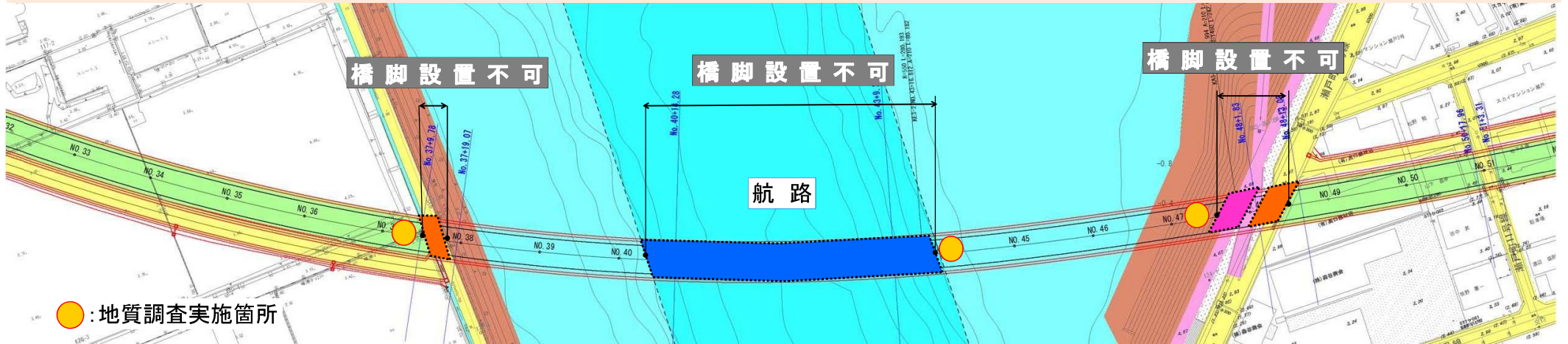
- ◇中遠景視点からの橋梁全体の眺め、また近視点から眺め等の様々な視点から橋梁が見られることから、当該橋梁全体が一本の橋として連続した橋梁とすることが望まれる。



第二天草瀬戸大橋（仮称）の橋梁計画

橋梁計画の基本条件

- 橋梁との交差物件（航路、道路等）、自然環境等に配慮し、橋脚設置箇所を検討し、また、本渡地区の測量および地質調査等の結果を踏まえ、橋梁計画を実施します。



橋脚の支間割案と適用可能な橋梁形式の抽出

- 橋脚の設置可能条件を考慮して、橋脚の支間割案を設定し、様々な橋梁形式の中から適用可能な形式を抽出します。

橋梁形式毎の標準適用支間長

橋梁形式	支間 (m)																備考			
	70	80	90	100	110	120	130	140	150	160	170	180	190	200	210	220		230	240	
連続非合成桁橋			●																	抽出案とする
連続トラス橋																				
鋼 逆ランガー桁橋																				
逆ローゼ桁橋																				
橋 アーチ橋																				
鋼床版箱桁橋			●																	抽出案とする
斜張橋																				
P C 橋 連続箱桁橋（片持工法）			●																	抽出案とする
エクストラード橋																				
斜張橋																				

<出典：PC道路橋計画マニュアル
(社)プレスト・コンクリート建設協会>
<出典：'11 Design Data Book
(社)日本橋梁建設協会>

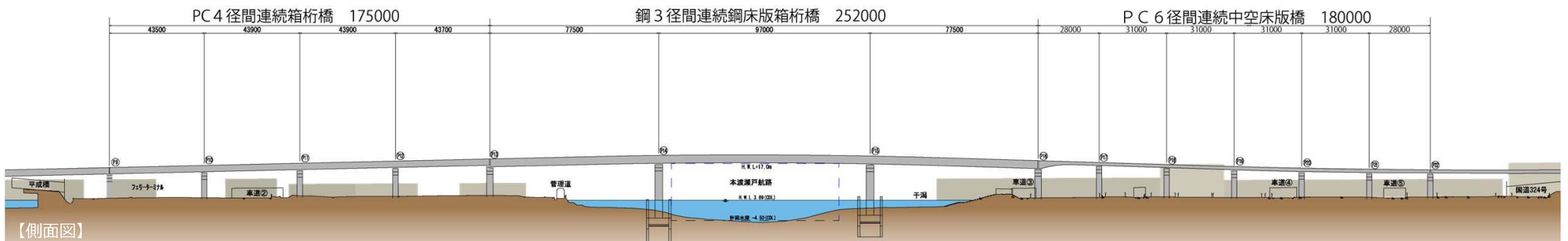
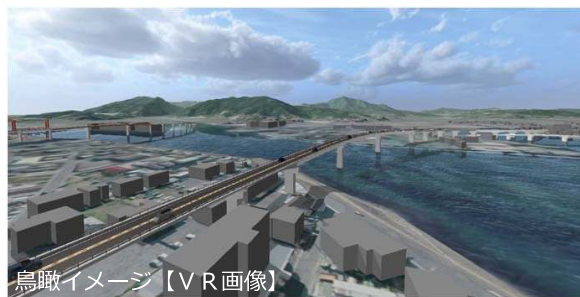
<用語の説明>

「支間」…隣り合う橋脚と橋脚の距離

「PC橋（プレストレスト・コンクリート橋）」
…鋼材を使ったコンクリートによる橋梁
RC（鉄筋コンクリート）に比べて強い荷重に抵抗することができる。

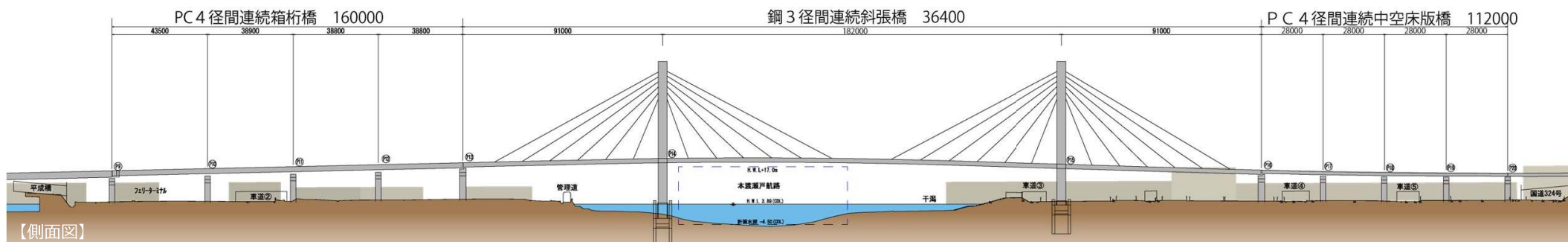
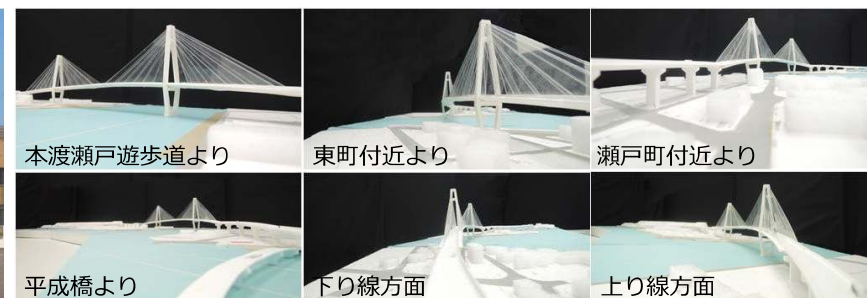
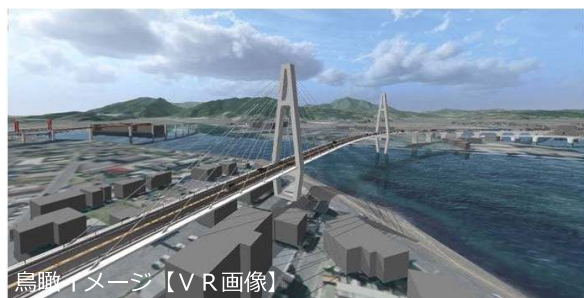
第二天草瀬戸大橋（仮称）の橋梁形式案

鋼床版箱桁橋



第二天草瀬戸大橋（仮称）の橋梁形式案

鋼斜張橋



第二天草瀬戸大橋（仮称）の橋梁形式案

PCエクストラロードーズド橋

